

12月3日 JAFICA 交流会議事録

参加者：

JAFICA 5名 江口恵津子、柳澤佐和、田内邦美、大河原さおり、北村寿子

研究会 4名 前田会長、富田、柏瀬、棕田

富田司会で始まる。

研究会 前田会長挨拶。

本日の流れを富田さん説明。

JAFICA の紹介と本日のメンバーを江田さんよりいただく。

JAFICA のみなさまはフリーランスな立場にあることから活発な意見交換が始まる。

(冒頭)

江田) 昨日夕方に JAFICA の第 5 回企業プレゼン&セミナーが ZOOM にて開催され株式会社トミタから 35 分間のプレゼンをされました。桐の壁紙をプロメモリア (イタリアの家具メーカー) の家具にコラボした時の話などを冒頭に話題にあげスタートしました。

最初は自己紹介を交えながら JAFICA のみなさまから。

大河原) 私はモデルルームの製作をしている。10 年前から落ち着いた色の壁紙が出ている感想あり。プライスの調整でビニール壁紙を使うことが多い。

柳澤) 個人住宅はバリエーションが重要視されている。素材に対して色んなものに触れ、顧客それぞれが興味を持ちはじめている。そんな顧客が増えていると感じます。

柏瀬) 現在流通している壁紙の 70% は量産壁紙が流通している。量産商品が流通し始めた頃は少し粗悪だったが、現在は違いがわからないくらい良い商品になっている。

田内) 高級タワーマンションも量産商品を使っていて残念。壁紙にはたくさんの種類があり、知らない人に良さを知らせていきたい。デザイン提案を youtube で見られるようにし、どうやってできたのか、ストーリーが見える素材があるといいとおもいます。

- ・取り巻く環境 物から事へ。ストーリーやベネフィット。
- ・Made in japan を打ち出すのはどうだろうか。海外においては「日本の商品は良い」という認識高い。もっと良さを打ち出せば良いなあとおもう。
- ・意匠だけではなく、性能も前に出せば良い。
- ・ビニール壁紙が悪ではなく、ビニールとの共存 (必要悪みたいな)
- ・商品にストーリーが必要な時代になってきている。先程の「桐の壁紙」の話もストーリーを聞いた上で判断すると高いものではないと感じたはず。
- ・QR コードをスマホで読み取り商品のストーリーなどが始まるというような仕組みも検討したら良いかも。
- ・コーディネーターとしてはストーリーのあるものを選ぶことが多い。

- ・高級品は売れないと陳腐化する
以前に福井に越前和紙を見学に行った。皆さん人間国宝だけど生活は苦しい。みんなと一緒にやってできるような（製造）形づくりをしないと産業から文化遺産になってしまう
- ・金箔の製造工場が広島 90 歳の職人さんのみで後継者作りもままならない。
- ・現在の壁紙製造数量は約 6 億 m。そのうち 99%がプラスチック系製品に占められている。
- ・質問ですがビニール壁紙は再生可能なのですか？
再生技術はあります。しかしコスト高なため残念ながら産業廃棄物で処理されています。
- ・市場においての塩ビ製品の需要高い。新しい商品を作る、投資すること。
アキレスは 2020 年でハイムテキスタイルに 6 年連続出展。大きな一歩を踏み出した。
北欧は 2000 年頃、脱ビニールを宣言し（国の方針）、紙と不織布に切り替えていった。
例えばメーカーならばボラス。寸法安定性が良いことで不織布は普及した。
この北欧のように、一度それを勇気を持って止めると、次のアイデアが生まれる。
- ・ビニール壁紙、日本にしか通用しない。1980 年代前半（40 年前）ビニールが出てきた。
今年のピエールフレイの新作に 40 年前のトミウォールのヘッシャンクロス（麻を織った
コーヒー豆を入れる袋のようなもの）と類似デザインが出ている。デザイン回帰もあるが、
良いものは見直されます。また職人さんにおいても中村表装さんは職人さんの求人を始
めて 40 年。現在は 5 名の女性職人さんもいます。チャレンジが道を開きます。
- ・ビニールは高度成長期には必要であった。
社会に「ビニールあまり良くないね」という風潮があります。ビニールが良くないのであ
れば考え直すチャンスなのかも。

余談)

- ・壁に張る「壁紙」がビニールって変な話ですよ。盲点で気づいていない。
- ・ビニールの素材について、
壁紙の市場流通には 2 種類のグレードの商品が独占している。ビニール壁紙¥4,000/m 上
代くらいであれば、国内メーカーでも今なら海外に負けないビニール壁紙を作ること
できます。
全てが良くなる事はないけど、どれが良くて、どこからがよくないのかわからない。
- ・顧客は指標が必要なのかも。判断する基準みたいなものがないのでとりあえず提示された
2 種類の商品群から選ぶこととなる。2 種類のグレードが市場独占している状況なので
新しい商品を作っても流通させることができない。
- ・エシカルとは…の話になり、JAFICA が 12 月からエシカルの観点で出展（その P R）
JAFICA うちエコ研究会発信 with コロナ「これからの新しい暮らし」12 月 5 日から有明
で出展

- ・ストーリーでアピールできるものあり、プライスの限定なければ製造できる。
北村) これまで間、プライス重視だった。ここまできているのでフリーIC だけでは限度あり。
 - ・アキレスのどんな切り口でいくのか。動かす力となる。
 - ・コロナがチェンジのチャンスであると思う。
 - ・コンビニ袋がエコバックになりました。だからビニールの壁紙って変だよな。
アキレス) 農業用の作付けビニールを「生分解性フィルム」(畑の苗の植え付けの黒いビニールのこと) にし回収しなくてもよくなった。
トミタ) 60 年代後半、壁紙を輸入し始めた頃、壁紙をゴキブリが食べていた話。虫が食べるくらい安全な壁紙だった時代の話。
 - ・ホルム13物質の話。
- 16:30 少し休憩、お茶タイム。

